

足らん

中西祐介

ハヤカワ文庫が少し大きかったけえ

いつものカバーが使えんでから

旅にゃあ持って行けんけえ

ハードカバーにせてから

電車でハードカバーじゃったら揺れに対応できるけえね

集中できん電車の鳴き声

やかましいのう

運転席 見て はしゃぐ子どもやら

それ 見守る 親 やら

※

親になっちゃった夢 みてから

母方の祖母がエリザベス女王でから

「まあ、ええ父親になったねえ」

ちゆうてから ちいとポケちよる

ちいと寝ちよった

※

車窓は緑かトンネルの黒ばっか

日射しがチカチカするけえカーテンおろす

本 眠たあ 目え おとす

ありゃ どこまで読んだかいのう？

ぶちトイレに行きとうなったり

ひっさしぶり ヘアワックスの匂い

鼻あ おりてきてから

甘うて 重うて つけすぎじゃった

土日の過ごしかたあ いっつもしくじるのいね

会いたいのう 誰っちゅうわけじゃないんじゃけど

動かんと たわん もんに

移動じゃ 足らん

旅じゃ 足らん

ほんまは何しても足らん